

# 高ちゃんつうひん

\* 2019. 10 No.50 \*



市議会: 087(839)2831 自宅: 087(888)3272

eメール: takachan@mxi.netwave.or.jp HP: <http://wwwi.netwave.or.jp/~takachan/>

統一選と参議院選が重なる選挙戦で、大変厳しい状況でございましたが、皆様の真心からのご支援を頂き、無事5期目の当選を果たすことができました！



今回の選挙は、12年に一度統一選挙と参議院選挙が重なる、とても厳しく、苦しい選挙戦でしたが、皆様の真心からの温かいご支援を頂き、無事

5期目の当選を果たすことができました。私は、とにかく障がいがあってもなくても、赤ちゃんから高齢者まで安心して暮らせる高松を目指し、全力で働いて参ります。これまで以上に勉強し、市民の皆様のお声に耳を傾け、パワーアップを図り頑張って参ります。

今後とも更なるご支援を何卒よろしくお願い致します。

**誰もが安心して外出できるように、ユニバーサルデザインマップが完成し、インターネット上の特設サイトで公開されました。**

このマップは、全ての人が安心して外出できるように、高松市など香川県内3市5町にある公共施設や飲食店、宿泊・商業施設の情報を、障がい者、高齢者、子ども連れ、外国人観光客の方々が目的に沿って検索・閲覧できるもので、スマートフォンやパソコン、タブレットで特設サイトから閲覧でき、英語やフランス語をはじめ18言語に対応されています。

9年前、山本党员さんから、「車いすで入店できるお店がわからない」という相談を受け、ほかにも同様なご相談を頂き、2010年12月定例会で、車いすで利用可能な飲食店を表

示で案内することやユニバーサルデザインのまちづくりを推進するための指針を示すように訴えました。その後、同僚議員からもマップ作成の提案をし、何度も議会で取り上げ、やっと今回のマップが実現しました。



【「たかまつユニバーサルデザイン」で検索。  
高松市ホームページからもアクセスできます。

# ● 9月議会報告(代表質問) ●



## 質問

- ①SMS(ショートメッセージサービス)の活用や、外国人向け市税のしおり作成など市税等の収納率向上のための方策についての考え方  
②今後更なるふるさと納税の取組についての考え方

## 行財政関連について

## 答弁

- ①SMSは、課題はあるけれども、一度に複数の相手に案内することができ、また催告時間に制約がないという利点もある。また外国人向け市税のしおり作成は、市税について正しく理解し、納付して頂くために効果があるので、これらの取組について、他市の実施状況や費用対効果も勘案し、導入の可能性を検討する。

## 質問

- 外国人や観光客のための防災対策を進める考え方

## 観光旅行者に対する災害対策について

## 答弁

- 増加している外国人観光客が、言葉の壁を感じることなく、また、本市の地理に不慣れな方でも、被災時に必要な支援が受けられるように、県や関係機関と連携を密にし、災害時に安心して過ごせる環境整備に着実に取り組む。

## 質問

- ①これまでの取組の周知も含め、今後更なるがん検診受診策についての考え方  
②がん患者への社会参加応援事業として、アピアランス(外見の変化)ケアをサポートする取組  
③がん患者の在宅医療の可能性を知つてもらう講演会の開催や様々なサービスについての情報提供等に取り組む考え方  
④がん教育のこれまでの取組み課題と更なる推進

## がん対策について

## 答弁

- ②アピアランスケアは、がんになっても、自分らしく、円滑な社会生活を営むために重要であり、社会参加の促進にもつながります。今後、ヘアドネーションも含めた、アピアランスケアへの支援について、国の動向を注視し、他都市の状況も調査して、本市としての支援の在り方を検討していく。

## 質問

- ①高松市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する条例の市民への普及啓発の方策  
②手話通訳者を確保する考え方  
③聴覚障がい者のために、ガイドブックやチラシ等にQRコードを張り付けるなど合理的配慮を図る考え方

## 答弁

- ①現在様々なPRに取り組んでいますが、今後においても更に出前講座を始め手話ハンドブックの作成の検討も含め、効果的な普及啓発に取り組んでいく。  
②手話に关心を持ってもらえる方策等について、関係団体等と協議し、研修参加者の増員を図るなど手話通訳者の確保に努めていく。  
③合理的配慮を図る手法として、新たにガイドブック等を作成する際には手話動画の閲覧ができるQRコードを張り付ける取り組みについて、他都市の事例を参考に検討する。

## 障がい者支援について

## 質問

- ①これまでの取組状況と課題  
②今後の中間的就労支援の取組を強化する考え方  
③ケースワーカーを標準配置に戻すなど体制の再構築を図る考え方  
④学習支援事業を小学生や高校生に対しても行う考え方

## 生活困窮者支援について

## 答弁

- ②収入には直結していないけれど、就労体験の趣旨を利用者に理解を図り、より多くの団体、企業等がこの事業に参画して頂くよう積極的に働き掛けるとともに、利用者と中間的就労先とのコーディネータ一体制を充実させていく。  
④まずは、中学生に対する学習支援教室を拡大し、その状況を見極める中で、小学生や高校生に対する支援の在り方を検討する。

## 質問

- ①放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型の状況とその所見
- ②一体型の実施をさらに推進する考え方と学校施設を徹底的に活用する考え方
- ③一体型の実施に当たり、円滑な運営が図れる人員配置とする考え方
- ④大学等と連携して協定を結ぶなど、協力体制を構築する考え方

## 答弁

- ②一体型のメリットや子供たちにとって魅力あるプログラムの実施などを地域や地元団体と、十分協議する中で、実施校区を増加できるように取り組むとともに、学校施設を可能な限り活用できるように教育委員会と協議を進めていく。
- ④現在香川大学ほか四つの大学等と「連携協力に関する協定」を締結しているので、大学生の受入についての協定については、今後の大学生によるボランティアの応募状況や補助員の登録状況を見極め、調査・研修する。

## 放課後における子育てについて

## 質問

- ①読書バリアフリー法についての受け止めと基本計画を地域の実情を踏まえ、策定・実施するなど今後の取組
- ②点字・電子録音図書の制作を支援する人材確保策
- ③スクールロイヤー導入についての考え方
- ④就学援助制度の支給対象費目に「卒業アルバム等」を盛り込む考え方

## 答弁

- ①国が策定する基本計画を踏まえ、視覚障がい者のニーズに沿った施策を推進するとともに、基本計画の策定について検討する。
- ③スクールロイヤーを導入している他市の教育委員会の状況も参考にしながら、有効な相談体制の構築について検討する。
- ④卒業アルバム代等の支給について、新たな財源も必要となるので、他都市の状況も勘案する中で、各費用の単価を見直すことも含めて、検討する。

## 教育問題について

## 質問

- ①今回の参議院議員通常選挙の投票率についての受け止め
- ②期日前投票所の開設期間の見直しなどを含め、今後の期日前投票についての考え方
- ③主権者教育を行っている教育委員会と連携し、子供が選挙人と同伴で投票所に行くような取組の必要性

## 答弁

- ②今後新たに山田・仏生山、両地区に整備される総合センターでも期日前投票所を開設していくが、今回の試行結果を詳細に分析し、市内全体としての利便性が向上するような適正配置に留意して開設期間の在り方を検討する。
- ③選挙人が子供を投票所に同伴し、子どもに身近に選挙の重要性を感じてもらうことは、将来の有権者への有効な選挙啓発となるので、制度の趣旨をホームページなどに周知し、学校現場を通じた児童生徒への働き掛けの手法等を教育委員会と相談しながら検討する。

## 選挙関連について

## 質問

- ①みんなの病院開院後、1年が経過しての率直な感想
- ②旧高松市民病院及び旧香川診療所の跡地・跡施設において、今回のサウンディング調査結果の所見
- ③迅速にまた市全体の視点から考え、跡地・跡利用の有効活用に取り組む考え方

## 答弁

- ③跡地・跡施設の利用には、敷地全体が土石流危険区域となっているなど大きな制約があることや高額な撤去費用がかかることから、迅速に、病院局だけではなく、市の財政局はもとより、財政局担当副市長を会長とするファシリティマネジメント推進委員会で多面的に検討する。

## 病院事業について



# 高ちゃん活動報告

東山崎町の危険な水路に  
転落防止のデリネーター  
が設置できました。



今年の2月に中庭党員さんのご友人のKさんから、家の周辺の水路が、大雨になると水路と道路の境目がわからなくなり大変危険なので、その対策をとのご要望を頂きました。

早速担当課に要望し、1か月ほどで転落防止のデリネーターが設置できました。周辺の方々からは大変喜んで頂いています。

## 六条町の古川の土手の道がきれいに舗装修繕されました。



2月に平岡党員さんを通して、六条町のNさんから、古川の土手の道が傷んでおり、中学生が自転車で通学しているのだが、危険なのでその対策をとのご要望を頂きました。その土手が9月の初旬、きれいに舗装し外側線も書き直されて、安全になりました。中学生喜んでくれているかなあ



今年の1月に山上党員さんのお隣のKさんから、以前三差路にカーブミラーが設置されていたけれど、今はなく危険なので、カーブミラーを設置して欲しいとのご要望を頂きました。その後1か月半ぐらいで、以前より大きめのカーブミラーが設置され、大変見やすいと喜ばれています。



一宮町の三差路にカーブミラーが設置できました。



## 9月4日 講場における防災訓練を実施しました。

今回初の試みで、9月定例会開会日の本会議散会後、「発災シミュレーション」や「災害時における執行部と市議会の対応の

確認」の2部構成で訓練を行いました。私は、防災士の資格を持っているということで、手の骨を折ったという議員の応急手当を三角巾で行いました。でもスムーズとは言えませんね・・・やはり日頃の訓練が大事です。



去年の5月から手話奉仕員養成講座に通っており、昨年一年間で入門編を今年は、基礎編を現在受講中です。とても楽しく勉強していますが、まだまだ読み取り等についていけません。何とか通常の会話がスムーズにできるよう頑張つて参ります。(╹◡╹)